

広報誌「こうほう旭川市民」のデザインリニューアル後の改善点について

1 広報誌のデザインリニューアルの経緯について

本市広報誌「こうほう旭川市民」（愛称：あさひばし）（以下、「あさひばし」という。）は、令和6年度の編集業務委託事業者の変更を契機として、令和6年5月号から全ページのデザインをリニューアルしたほか、各コンテンツの掲載方法も一部変更しました。

2 デザインリニューアルの概要について 資料4-2

デザインリニューアル、コンテンツの掲載方法の変更に係る主な内容については次のとおりです。

(1) 表紙

- ・従前は各月号の編集時期に実施したイベント、季節を捉えた風景・人物を掲載していました
- ・リニューアル後は、12冊（1年間分）を並べたときの統一感も見越して、表紙の年間テーマを設定（今年度は「空」がテーマ）しました

(2) 動物園からの手紙

- ・動物のシルエットからイラストに変更し、より動物園に関するページであることを分かりやすくしました
- ・見開きで見た際に、他のページのコンテンツが横書きであることから、統一感を持たせるために従来の縦書きから横書きに変更しました

(3) 子育て・教育

- ・特に手続きが多様な子育てに関するページで、「お忘れの手続きはありませんか？」という項目を新設して、コンテンツの始めに掲載しました。読者である市民にとっては手続き忘れを未然に防ぐことができ、手続きをしていただく側の市にとっても期限を過ぎての申請を無くす（減らす）ことができ、双方にとってメリットがあるという考え方です。
- ・従来は施設別にイベント等を掲載していたものを、催しとして一括りにして掲載しました。本来、各読者にとって興味があるイベントがあるにも関わらず、住んでいない地域の内容というだけで読み飛ばされることを防ぐという考え方です。

(4) 学び・文化

- ・子育て・教育と同様に、図書館の記事掲載方法を、地域の図書館別に掲載していたものから、図書館で一括りにして掲載することで、付近ではない地域の図書館のものでも、催しへの興味があるかどうかで参加してもらえるようにしました。

3 改善点について

2でお示ししたページ以外のページも含めまして、リニューアル後のデザインについて、次の観点から改善点等の意見をお聞かせください。

(1) デザイン・レイアウトの観点

色使い、各ページの文章と写真の配置・大きさ、見出しの表現など、「見た目」の観点から改善点についてご意見をいただければと思います。

(2) コンテンツの掲載方法の観点

コンテンツそのもの（子育て・教育、お知らせ、動物園の手紙など）、掲載している内容、文章など、「中身」の観点から改善点についてご意見をいただければと思います。